

# 世界道路交通被害者の日・北海道フォーラム 交通死傷ゼロへの提言

2023年11月18日(土) 13:30~16:20 「かでの2・7」4階 大会議室

## 第1部 ゼロへの願い

司会：副代表 真島 勝彦

### ◆ 開会（黙祷）

#### ◇ 主催者挨拶

代表 前田 敏章

### ■ 被害者の訴え～こんな悲しみ苦しみは 私たちで終わりにして下さい～

◆ 「ひき逃げ被害死から10年、今も、亡き娘から“私の命はそんなに軽いの”という声が聞こえます」  
飯田 今日一（北広島市）

◆ 「小学4年の娘は青信号でひかれ義足になりました。

歩車分離信号などクルマを凶器とさせない社会を切望します」

ポタサニャー 朱月（函館市）

## 第2部 ゼロへの提言

### ◆ 基調講演

#### 交通死傷ゼロへの課題～行動科学からのアプローチ～

埼玉県立大学 白岩 祐子 氏

〈プロフィール〉

常磐大学大学院（被害者学専攻 修士 ※諸澤英道氏の指導を受ける）、東京大学大学院（社会心理学 博士）、東京大学総合教育研究センター特任助教、同大学院人文社会系研究科講師を経て現職。

専門は、被害者学、社会心理学。研究テーマに、公共政策と心理学、司法の民主化など。著書に「ナッジ・行動インサイト ガイドブック」（勁草書房）、「理性への希求」（ナカニシヤ出版）、「入門 司法・犯罪心理学」（有斐閣 第15章「司法と被害者～忘れられた存在からの脱却」など。

司会 副代表・弁護士 内藤 裕次

## 第3部 ゼロへの誓い

### ■ 関係機関より

◆北海道 環境生活部 くらし安全局 道民生活課 交通安全担当課長 箱崎 和好 氏

◆北海道警察本部 交通部 管理官 河野 芳範 氏

### ■ 「交通死傷ゼロへの提言」採択

#### ◇ 閉会挨拶

「いのちのパネル」実行委員長 小野 茂

後援：北海道 北海道警察 札幌市

協力：世界道路交通被害者の日・日本フォーラム クルマ社会を問い直す会

主催：北海道交通事故被害者の会